



萩原珈琲ジャーナル

レジ袋廃止と
焙煎豆の2次活用
Abolition of plastic shopping bags
Secondary utilization of waste beans

2021 summer

TAKE FREE

珈琲は生ものという扱い。72時間ルール。

お客様に、最高の状態でコーヒーを提供していただくために、萩原珈琲では焙煎後72時間以内の出荷ルールを設けています。多くの豆が24時間前後で出荷されますが、一部の商品では72時間を超えてしまうものもあります。現在、弊社ではそれらの焙煎豆を廃棄しないために、2次活用を行っています。

直営店におけるレジ袋の廃止

脱プラを目指し、レジ袋の有料化ではなく、紙袋を用意。萩原珈琲では、脱プラを目指し、レジ袋の有料化ではなく、「レジ袋の廃止」を選択しました。代わりに、簡易な紙袋をご用意し、荷物(珈琲)をまとめてお持ち帰り頂けるよう、工夫しています

レジ袋を廃止し、簡易な紙袋をご用意。



※ 簡易紙袋は無料でご提供しています。



豆ガチャ特典

マイバッグ持参、紙袋も不要というお客様への特典

どんな珈琲豆が当たるか、お楽しみ。

新しいコーヒーの発見を楽しもう！レジ袋も、紙袋もいらない。そんなお客様に、豆ガチャ特典を提供しています。豆ガチャとは、72時間ルールを過ぎた商品として出荷しない焙煎豆を、30gずつに小分けしてお客様にガチャガチャ形式でおひとつづつ引いていただける制度。飲んだことのない、初めての珈琲が当たるかも？さあ、今日のあなたのガチャ豆は何？

CAN マイ缶ペーン&マイタンブラー キャンペーン

直営店にて、エコでおトクなキャンペーンをはじめました。

きっと昔はそうだった。この言葉から始まる「マイ缶 (CAN) ペーン」。昔、お豆腐屋さん手に手鍋もって、乾物屋さんにはタッパーもって、お買い物に行っていた時代がありました。さあ、コーヒー屋さんには缶かん持って、コーヒーを買いに行きませんか？ 私たちも少し昔にもどって、レジ袋も紙袋、紙コップもいらないお買い物。萩原珈琲では直営店に入れ物を持って珈琲豆やドリンクを買いに来ていただくと、どちらも増量サービスを提供しています。昔ながらの、今よりは、ちょっと不便な暮らしをもう一度はじめませんか？

